

9 高等学校 福祉科 問題用紙

(6枚のうち1)

受験番号		氏 名	
------	--	-----	--

(答えは、全て解答用紙に記入すること。)

1 科目「社会福祉基礎」において、「社会福祉援助活動」に関する次の1～3に答えなさい。

1 次の文は、ある法律の一部を示したものです。この法律は何ですか。法律名を書きなさい。

介護福祉士は、その業務を行うに当たっては、その担当する者に、認知症であること等の心身の状況その他の状況に応じて、福祉サービス等が総合的かつ適切に提供されるよう、福祉サービス関係者等との連携を保たなければならない。

2 次の文章は、「介護人材に求められる機能の明確化とキャリアパスの実現に向けて（社会保障審議会福祉部会福祉人材確保専門委員会 平成29年10月）」において、「介護職のグループにおけるリーダー」について述べられているものの一部です。文章中の（ア）～（ウ）に当てはまる語は何ですか。下の①～⑦の中からそれぞれ選び、その番号を書きなさい。ただし、同じ記号には同じ番号が入ります。

- 高度な知識・技術を有する介護の（ア）としての役割と求められる能力
介護ニーズの複雑化・多様化・高度化に対応していくためには、より専門的な知識・技術が必要となることから、多職種と連携しながら、様々なニーズを持つ利用者への対応といった役割を果たすべきである。
- 介護技術の（イ）としての役割と求められる能力
多職種によるチームケアの中で、介護職がグループとして利用者に対する質の高い介護を提供するため、グループ内の介護職に対し、個々の介護職員の意欲・能力に応じて、利用者のQOL（生活の質）の向上に資するエビデンスに基づいた介護サービスの提供に向けた能力開発とその発揮を促す環境づくりの役割を果たすべきである。
- 介護職のグループにおけるサービスを（ウ）する役割と求められる能力
利用者の尊厳と自立を支援するためには、介護計画等に沿った介護サービスの提供と、サービスの質の把握・改善等の（ウ）が行われる必要がある。このため、リーダーは、介護職のグループの中で介護過程の展開における介護実践を適切に管理する役割を果たすべきである。

① 指導者 ② 援助者 ③ マネジメント ④ 実践者 ⑤ 監督 ⑥ 推進 ⑦ 専門家

3 次の文章は、人材育成に関して述べたものです。下の問いに答えなさい。

広島介護老人福祉施設に、今年度新たに介護職員としてAさんが入社した。Aさんの排泄介護（おむつ交換）後にサービス利用者のベッドが汚れる事案が多く見られていたため、介護主任のBさんが、Aさんと一緒に排泄介護をしたところ、Aさんのおむつのパッドの当て方や利用者への確認の仕方に問題があることが分かった。Bさんは、施設全体で介護技術の向上を図りたいと考え、まずは、①OJTと②Off-JTの実施について検討し、その後、管理職と相談して研修を実施することとした。

文章中の下線部①・②は、研修の種類を示しています。この施設において、下線部①・②の研修を実施する場合、どのような研修内容が考えられますか。それぞれの研修の種類を踏まえて、簡潔に書きなさい。

9 高等学校 福祉科 問題用紙

(6枚のうち2)

受験番号		氏 名	
------	--	-----	--

(答えは、全て解答用紙に記入すること。)

2 科目「介護福祉基礎」において、「介護福祉サービス」及び「福祉用具と介護ロボット」に関する次の1～4に答えなさい。

1 次の表は、要介護認定を受けたサービス利用者が、介護保険制度において利用できる介護サービスの区分と種類を示しています。表中の(ア)～(ウ)に当てはまる語は何か。それぞれ書きなさい。

区分	種類
(ア) サービス	・訪問介護 ・通所介護 等
(イ) サービス	・小規模多機能型居宅介護 ・認知症対応型共同生活介護 等
(ウ) サービス	・介護老人福祉施設 ・介護老人保健施設 等

2 4月に要介護認定を受けたAさんは、福祉用具の貸与と購入について、介護保険制度を初めて利用することを考えています。次の(1)・(2)に答えなさい。

(1) 福祉用具貸与に定められている種目について、次の①～⑧の中から全て選び、その番号を書きなさい。

- ① 車いす ② 排泄予測支援機器 ③ 歩行器 ④ 腰掛便座
⑤ スロープ ⑥ 簡易浴槽 ⑦ 入浴補助用具 ⑧ 特殊寝台

(2) Aさんは、年度内に合計で112,000円(税込)の福祉用具の購入を検討しています。Aさんの自己負担額はいくらになりますか。金額を書きなさい。ただし、自己負担割合は1割とします。

3 厚生労働省及び経済産業省は、介護ロボットやICT等のテクノロジーを活用した介護サービスの質の向上、職員の負担軽減、高齢者等の自立支援を推進するため、「介護テクノロジー利用の重点分野」として9分野16項目を定めています。令和6年6月に重点分野が3分野追加されました。追加された3分野はどの分野ですか。次の(ア)～(ケ)の中から3つ選び、その記号を書きなさい。

- (ア) 介護業務支援 (イ) 機能訓練支援 (ウ) 見守り・コミュニケーション
(エ) 入浴支援 (オ) 移乗支援 (カ) 移動支援
(キ) 食事・栄養管理支援 (ク) 認知症生活支援・認知症ケア支援 (ケ) 排泄支援

4 介護ロボットとは、ロボット技術が応用され利用者や介護従事者に役立つ介護機器のことです。介護ロボットを活用することで、介護従事者にとってどのような利点が考えられますか。①「身体的負担」、②「精神的負担」、③「業務の効率化」について、それぞれ1つつ簡潔に書きなさい。

3 科目「コミュニケーション技術」において、「サービス利用者に応じたコミュニケーション」に関するあとの1～3に答えなさい。

1 あとの表は、身体障害者補助犬法に示されている補助犬の名称と役割についてまとめたものです。あとの(1)・(2)に答えなさい。

9 高等学校 福祉科 問題用紙

(6枚のうち3)

受験番号		氏 名	
------	--	-----	--

(答えは、全て解答用紙に記入すること。)

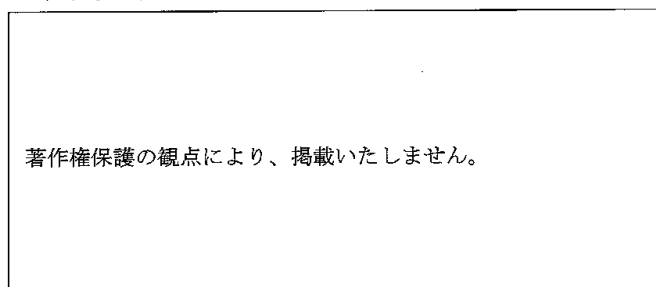
名称	役割
盲導犬	(ア) 障害のある人が安全に歩けるようにサポートする。
(イ)	肢体不自由のある人の日常生活をサポートする。
(ウ)	聴覚障害のある人に生活上必要な音を知らせて行動をサポートする。

(1) 表中の (ア) ～ (ウ) に当てはまる語は何ですか。それぞれ書きなさい。

(2) 表中の下線部「盲導犬」に装着する胴輪（ハーネス）は、道路交通法施行令により2色が規定されています。それは何色ですか。2色を書きなさい。

2 視覚障害のある人への支援について、次の(1)・(2)に答えなさい。

(1) 次の図1・図2は「視覚障害者誘導用ブロック」を示しています。名称と役割は何ですか。それぞれ書きなさい。



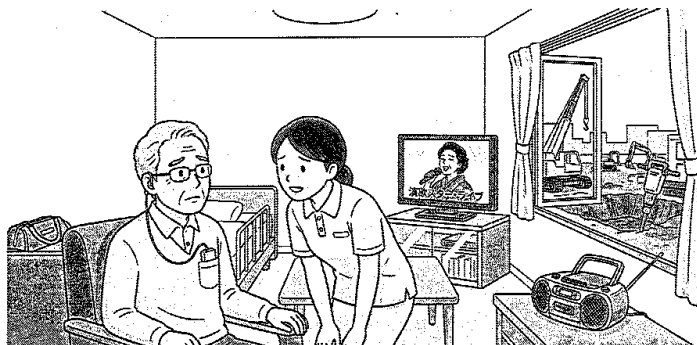
著作権保護の観点により、掲載いたしません。

(国土交通省「点字ブロック」による。)

(2) 次の点字は「日本点字表記法 2018 年版」に準拠して示したものです。何と読みますか。平仮名で書きなさい。ただし、●は凸面を示しています。



3 次に示す絵は、聴覚障害のあるサービス利用者が利用するサービス施設の一室を示したものです。あなたが、介護従事者としてこの部屋に入り、サービス利用者に話しかける際には、どのようなことに留意しますか。簡潔に3つ書きなさい。



4 科目「生活支援技術」において、「医療的ケア」に関するあとの1～3に答えなさい。

1 あとの表は、成人におけるバイタルサインの一つである体温について、脇の下（腋窩）で想定したときの正常値（基準値）を示しています。表中の (ア) ・ (イ) に当てはまる数値は何ですか。整数で書きなさい。

9 高等学校 福祉科 問題用紙

(6枚のうち4)

受験番号		氏 名	
------	--	-----	--

(答えは、全て解答用紙に記入すること。)

バイタルサイン	正常値 (基準値)
体温	(ア)℃ ～ (イ)℃ 程度

2 感染予防について、次の(1)・(2)に答えなさい。

(1) 次の図は、「介護現場における感染対策の手引き第3版(厚生労働省老健局 令和5年9月)」における感染が成立する3つの要因の一部を示しています。空欄(ア)に当てはまる語は何ですか。書きなさい。

著作権保護の観点により、掲載いたしません。

(2) 次の(ア)～(キ)は、標準予防策の一つである手袋の外し方の手順について示したものです。どのような順序になりますか。(ア)～(キ)を正しい順序に並び替え、その記号を早い順番から順に書きなさい。

- (ア) 手袋を引っ張り、手袋から手を抜き取る。先に外した方の手袋は中にくるまっている状態なので、その状態のまま廃棄する。
- (イ) 着けているときに皮膚に触れている面が外側にくるよう、手袋をひっくり返しなが外す。
- (ウ) 手袋を着けている方の手で、外した方の手袋を小さく丸めて持つ。
- (エ) 手袋を着けている方の手で、外している方の手袋を握り、手を抜き取る。
- (オ) 皮膚に指先部分の手袋が触れないように注意し、片方の手で、もう片方の手袋の袖口の近くをつかむ。
- (カ) 着けているときに皮膚に触れている面が外側になるように、また、脱いで丸めた手袋をくるむように外していく。
- (キ) 手袋を脱いだ方の手の指を、手袋の外側に触れないように注意しながら、もう一方の手袋の口の部分に差し入れる。

3 次の文章は、胃ろうによる経管栄養を受けているサービス利用者に対する経管栄養実施について述べたものです。あとの(1)～(3)に答えなさい。

- ・①胃ろうによる経管栄養に必要な物品(消毒済み)を用意する。
- ・経管栄養剤(量: 400 ml 温度: 25℃ 濃度: 1 ml 当たり 2 kcal)を1時間当たり 400 ml の速度で注入する。
- ・終了後、使用した経管栄養の物品を洗浄、②消毒し物品を片付ける。

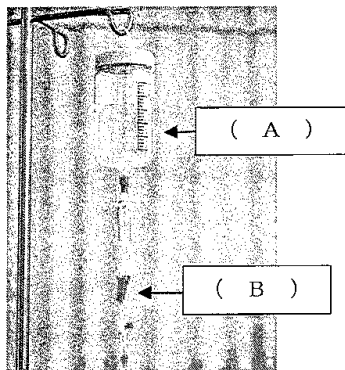
(1) あとの図は、下線部①について、その一部を示しています。図中の(ア)・(B)に当てはまる名称は何ですか。カタカナで書きなさい。

9 高等学校 福祉科 問題用紙

(6枚のうち5)

受験番号		氏 名	
------	--	-----	--

(答えは、全て解答用紙に記入すること。)



- (2) 下線部 ② について、原液濃度 5 % の次亜塩素酸ナトリウムを 5.4 l の水量で希釈することとします。消毒の効果を高めるために、最も高濃度な次亜塩素酸ナトリウム液を作るには、次亜塩素酸ナトリウムは何 ml 必要ですか。求めなさい。
なお、小数第1位まで書くこととします。
- (3) この経管栄養実施には、不適切な点があります。どのように改善する必要がありますか。不適切な点と改善点について、それぞれ書きなさい。

- 5 科目「生活支援技術」において、次の資料に示す単元の授業を全6時間で行うこととします。単元の目標を達成するために、第2次ではどのような学習活動をさせますか。第2次の学習活動及び学習活動を設定した理由について、それぞれ簡潔に書きなさい。

資料

学科・対象学年		福祉科・第1学年
科目		生活支援技術
単元		移動の支援
単元の目標		移動の支援について、安全で安楽な支援を理解し、サービス利用者の自立生活に向けた支援の在り方や具体的方法についての課題を発見し、科学的根拠に基づいて考えることができる。また、自立生活の適切な支援に主体的かつ協働的に取り組むことができる。
第2次までの生徒の状況	学習状況	- 生活支援の考え方を全員が学習している。 - ボディメカニクスの原則について、全員が学習している。
	習得状況	- 第2次の前に行った小テストでは、ボディメカニクスに関する知識について 80 % の生徒が習得している。 - 第1次の試行においては、30 % の生徒がボディメカニクスを意識して実践している。
指導計画		第1次 移動の意義や目的、ボディメカニクスの原則 (1時間) - 移動の意義や目的、安楽な体位について学習させる。 - ボディメカニクスの原則について学習し、体位変換を試行させる。 第2次 (2時間) 第3次 起き上がり、立位の介護 (2時間) - 仰臥位から端座位への介護について学習させる。 - 端座位から立位への介護について学習させる。 第4次 まとめ (1時間) - 第2次、第3次の学習を振り返らせ、安全で安楽な体位変換について考察させる。

9 高等学校 福祉科 問題用紙

(6枚のうち6)

受験番号		氏 名	
------	--	-----	--

(答えは、全て解答用紙に記入すること。)

6 科目「こころとからだの理解」において、「認知症の理解」に関する次の1～4に答えなさい。

- 1 次のグラフは、認知症の疾患別頻度を示しています。グラフ中の(A)に当てはまる疾患は何ですか。疾患名を書きなさい。

著作権保護の観点により、掲載いたしません。

(厚生労働省「都市部における認知症有病率と認知症の生活機能障害への対応」(平成25年5月)により作成。)

- 2 次の(1)・(2)の文は、認知症の中核症状を示しています。(1)・(2)の症状名は何ですか。下のア～キから1つずつ選び、その記号を書きなさい。

- (1) 何月何日何曜日などの時間や季節、自分のいる場所、人物などが分からない。
(2) 運動機能に障害がないにも関わらず、行動しようとするが動作がうまくできない。

ア 失認 イ 失行 ウ 見当識障害 エ 記憶障害 オ 失語 カ 理解・判断力の障害 キ 遂行機能障害

- 3 認知症ケアにおいて、「パーソン・センタード・ケア」という考え方があります。これは、どのような考え方ですか。簡潔に書きなさい。

- 4 次の語は、認知症ケアの理解に関する語を示しています。介護従事者として認知症の人と関わる際、どのような理解が適切ですか。次の3つの語のうち、いずれか又は全ての語を用いて、認知症の人の適切な理解について150字以内で述べなさい。

・共感的理解 ・評価的理解 ・分析的理解

7 次の文章は、平成30年3月告示の高等学校学習指導要領 福祉 目標 を示しています。文章中の(ア)～(キ)に当てはまる語は何ですか。それぞれ書きなさい。

福祉の見方・(ア)を働かせ、実践的・(イ)的な学習活動を行うことなどを通して、福祉を通じ、人間の(ウ)に基づく地域福祉の推進と(エ)な福祉社会の発展を担う職業人として必要な資質・能力を次のとおり育成することを目指す。

- (1) 福祉の各分野について体系的・系統的に理解するとともに、関連する(オ)を身に付けるようにする。
(2) 福祉に関する課題を発見し、職業人に求められる(カ)を踏まえ合理的かつ創造的に解決する力を養う。
(3) 職業人として必要な豊かな(キ)を育み、よりよい社会の構築を目指して自ら学び、福祉社会の創造と発展に主体的かつ協働的に取り組む態度を養う。

9 高等学校 福祉科 解答用紙

(4枚のうち1)

受験番号		氏 名	
------	--	-----	--

問題番号		解答欄	
1	1		
	2	(ア)	
		(イ)	
		(ウ)	
	3	①	
		②	
2	1	(ア)	
		(イ)	
		(ウ)	
	2	(1)	
		(2)	円

9 高等学校 福祉科 解答用紙

(4枚のうち2)

受験番号		氏 名	
------	--	-----	--

問題番号		解答欄				
2	3					
	4	①				
		②				
		③				
3	1	(1)	(ア)			
			(イ)			
			(ウ)			
		(2)	色			
			色			
	2	(1)	図1	名称		
				役割		
			図2	名称		
				役割		
		(2)				
	3					

9 高等学校 福祉科 解答用紙

(4枚のうち3)

受験番号		氏 名	
------	--	-----	--

問題番号			解答欄	
4	1	(ア)	℃	
		(イ)	℃	
	2	(1)		
		(2)	→ → → → → →	
	3	(1)	(A)	
			(B)	
		(2)	ml	
		(3)	不適切な点	
			改善点	
	5	学習活動		
学習活動を設定した理由				

9 高等学校 福祉科 解答用紙

(4枚のうち4)

受験番号		氏 名	
------	--	-----	--

問題番号		解答欄															
6	1																
	2	(1)															
		(2)															
	3																
	4																15
																	30
																	45
																	60
																	75
																	90
																105	
																120	
																135	
																150	
7	(ア)																
	(イ)																
	(ウ)																
	(エ)																
	(オ)																
	(カ)																
	(キ)																